

# オンライン投稿機能で学校や教師と連絡を取り合う

## <期待される効果>

【児童・生徒】○授業や授業以外で普段から連絡を取り合う場として活用できるため、主体的に学習や教育活動に取り組もうとする意欲が高まる。

## <学習場面>

個に応じた学習  
(個別学習)  
家庭学習など



## <機能・ツール>

### 【投稿】

M365 : Teams  
Google : Classroom  
※以下のアプリは授業時限定  
□イ□ : 提出箱  
ミライ : オクリンク

## <モデル事例>

初級

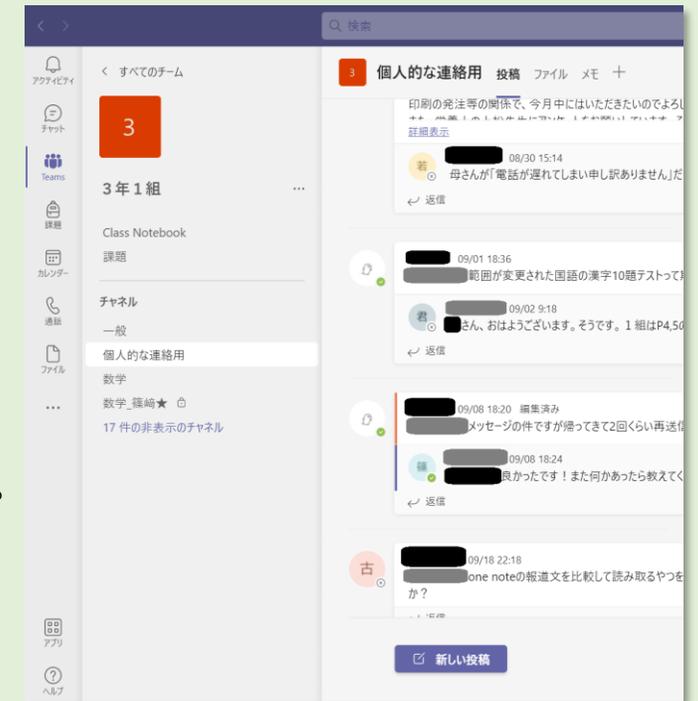
- 学級のチームに「個人的な連絡用」チャンネルを作成
- 次のような使い分けの指導を、一斉に行った。
  - ・「一般」チャンネルは、教師からの一方的な伝達事項
  - ・「個人的な連絡」チャンネルは、双方向の連絡手段

## <ポイント>

- 通知機能（メンション）を説明し、練習を行った。
- 学校・教師に対し、積極的に質問をすることが期待できる。

## <注意点>

- 内容によって、対面のやり取りが必要な場合もある。  
また、必要に応じ、学校全体で情報共有を行う。
- 「アクティビティ」で通知確認をする習慣が身に付くと、有用性を感じられるようになる。



## <ハッシュタグ>

#個別学習 #投稿機能 #特別活動 #家庭学習 #初級